

セレブリティ・ソルスティス エンターテインメント
New Entertainment on Celebrity Solstice is Sheer Poetry

- **マイアミ (2008年3月7日)** — セレブリティの最新鋭シップ、ソルスティスの販売開始から8ヶ月。すでに今年的话题をさらっています。

このたび、セレブリティは Poet Theatricals と独占契約を結び、お客様によりご満足いただけるエンターテインメントをご提供します。

ソルスティスのショーを手がけるのはマイケル・マクファーソン氏とパトリス・マルキス氏。両氏ともフランコ・ドラゴンやサルコ・ルッチ、FORE などのステージに出演、プロデュース両方の経験を持ち、また Lido de Paris のワールドツアーも手がけました。このたび彼らはセレブリティ・ソルスティスのためだけのショーを3つ、新たに製作しました。

「今回のショーのインスピレーションは、もちろん船のすばらしいデザイン、それからソルスティスという名前から得ました。ソルスティス (夏至・冬至) という名前は魅惑的な明かりと神話の世界を思わせますね。僕たちのショーもこの点をテーマにしています。」とマクファーソン氏は語ります。

3つのショーの概要は、

- 「ソルスティス」：ヨーロッパスタイルのシアトリカル・サーカスで、夜と昼との対立を描きます。ヴォーカル、コミカルな動き、アクロバットや空中パフォーマンスの一团などなど天空への称賛です。
- 「ゴースト・ライト」：古いブロードウェイ・シアター閉館の前夜。キャストがかつてはなやかに演じられたショーの数々を回想し、名場面を踊り、歌います。
- 「Pulse(鼓動)」：このショーのメイン・キャラクター「リズム・マン」が登場するとじっと座っていられなくなるでしょう。さまざまな楽器が奏でるビートにのって歌い踊ります。

どのショーも Poet Theatricals の力作、たくさんのパフォーマー、ジャグラー、アクロバット・アーティストなどが入り乱れる華麗なショーです。

ソルスティスのシアターは1,115席あり、臨場感のある設計となっています。湾曲したステージはまるで円形劇場のようなスタイルです。中央付近の客席数を増やすためオーケストラピットはステージの左右に置いています。

エンターテインメントはその他にも船の各所でお楽しみいただけます。

- 「Sky Observation Lounge」
- 「Celebrity Central」
- 「Entertainment Court」
- 「Quasar」
- 「The Pool Deck」
- 「Michael's Club」
- 「Ensemble Lounge」